

む・ゆう・い・な



2015(平成27)年
8月1日

ひぐらしの声

ああ 今年も
ひぐらしが鳴き出した

ひぐらしの声は
若くて戦争で死んだ
二人のあんちゃんの声だ

二人のあんちゃんの名を
死ぬまで呼びつけていた
悲しい母の声だ

そしてまた
二人のあんちゃんのことは
ひとつもふれず
だまつて死んでいた
さびしいメロ声だ

ああ 今年も
ひぐらしが鳴き出した

かわ

相田みつを美術館
オリジナルカレンダーより頂きました

発行者:高槻市氷室町2-19-30
浄土真宗本願寺派

萬徳寺

電話 (072) 696-0666
FAX (072) 692-0769

スマホからでも見れます
<http://mantokuji.net>

第25代門主に専如さまご就任

平成28年秋より伝灯奉告法要が厳修されます



このたびのご法要が、親鸞聖人によってあきらかにされた阿弥陀如来の救いのはたらきに依りながら、

時代の変化に対応する宗門の新たな第一歩として意義を持つものであります

ご門主「伝灯奉告法要についての消息」より

平成26年6月6日、本山で法統継承式が行われました。これは、専如さまが第24代即如ご門主から法義の伝統を継承されたことを表明するもので、ご門主のお代替わりの式とも言えます。

伝灯奉告法要は、宗祖・親鸞聖人があきらかにされた「淨土真宗のみ教え」(法燈)が、聖人から數えて第25代となる専如ご門主に伝えられたこと(法統継承)を、阿弥陀如来さまと、親鸞聖人の御前に告げられるとともに、お念佛のみ教えが広く伝わることを願い勤められる法要です。

この法要是平成28年秋と29年春に、2期に渡り1日1座、前期・後期80日間勤められます。

第25代専如門主 伝灯奉告法要 修行期日(全10期80日80座)

◎2016(平成28)年

- 第1期 10月 1日(土)～10月 8日(土)
- 第2期 10月20日(木)～10月27日(木)
- 第3期 11月 4日(金)～11月11日(金)
- 第4期 11月18日(金)～11月25日(金)

◎2017(平成29)年

- 第5期 3月 7日(火)～3月14日(火)
- 第6期 3月28日(火)～4月 4日(火)
- 第7期 4月11日(火)～4月18日(火)
- 第8期 4月25日(火)～5月 2日(火)
- 第9期 5月 9日(火)～5月16日(火)
- 第10期 5月24日(水)～5月31日(水)

法要是1日1座(午後)とし、本山において修行されます。

ただし、2017(平成29)年4月18日(火)に限り、大谷本廟において修行されます。



4/11,12に萬徳寺永代経法要を賑やかにお勤めしました。



4/8はお釈迦様の誕生日をお祝いする「花まつり」です。
境内には子ども達の声が溢れています!



6/28に15回目となる人生講座を開催しました。
準備・片付けしていただいた皆さん、有難うございました!

お盆に想うこと



たった一つの私の生命
何処をめざして生きている?

あの小川の水も この大河の流れも
ひたすら海をめざして流れてゆく。
はるか 行く手に待っている
海の呼び声に 気づいたのだ。

私も はやく
私を呼ぶ声に気づかねばならぬ。
私の生命の 生き往く先から
「安心して おいでー」と喚ぶ声に—
「なもあみだぶつ」の喚び声に—。



夏季・お経の 練習会のご案内

◎八月三十日(日)

午後三時より

午後五時過ぎまで

場所 萬徳寺 本堂

◆「正信念仏偈」を練習いたします。

◆今年も暑い中での練習ですが、本堂
は涼しいですよ。門信徒と皆さま、
どうぞお誘い合わせの上、ご参加下
さい。心よりお待ちしています。

住職のひとり言



んなにも有り難いことであつたのか!!と。この尊い仏縁にお手を合わせ、お念佛申す人生をあらためてお味わい下さい。お念佛ご相続のほど。

個人情報により非表示にさせていただきます。

◆今年は、7月中旬より連続して台風が日本列島を襲い、各地に、異常な暑さと、ゲリラ豪雨の被害をもたらしました。

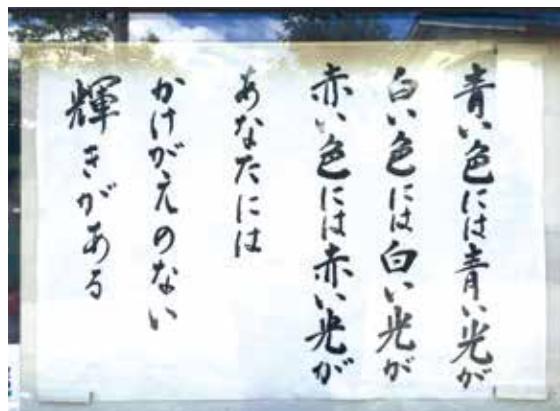
◆8月、うだるような暑さの中、お盆の季節を迎えました。今年もようやく夏の風物詩である蝉の声、精一杯鳴く蝉しぐれのご縁に遇う事ができました。有り難いことです。

◆6月28日 女優であり女性落語家の三林京子（桂すずめ）さんをお迎えしての第15回人生講座には、大勢の門信徒・地域の方々がお参りいただきました。三林京子さんは、今頑張つておられるご自身の『いのち・生き様』を、私たちの心に沁み入るようにゆっくりとていてねいにお話くださいました。私たちが、明日から元気で、明るく生き抜いていく糧を頂戴しました。

個人情報により非表示にさせていただきます。



族にとって、何十年共に人生を歩んでこられたあたりまえの日常生活は、実は決してあたりまえではなかつたのです。共に生きてこられたなんでもない、なんでもないことが、今になつてこ



萬徳寺伝道掲示板です。
毎月、法語を阿武野高校生の通学路側に掲示しています。

